

## 中国5県コロナ対応緊急支援助成（第2期）

### 公募結果

#### ■ 概要

選考結果	採択
団体名	特定非営利活動法人市民活動さぼーとねっと
代表者名	堀越 政美
申請事業名 主題	中国5県コロナ対応緊急支援助成(第2期)
申請事業名 副題	
エリア／テーマ	【山口県】実行団体のハード整備と組織基盤強化を通じた、必要とされている方への食支援事業
解決すべき社会課題	①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
申請事業の概要	<p>2020年6月より、県域でフードバンク活動を展開している「特定非営利活動法人フードバンク山口」と協定を結び、山口県防府市においてフードバンク山口ほうふステーションを運営し、防府市内での食支援を行っている。</p> <p>徐々に地域での利用者や支援ニーズが広がるなか、食支援を行うにあたって下記のような課題が生じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料等の収容面積の限界</li> <li>・より栄養価の高い食支援</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防対策のための公共施設の利用制限などによる支援の停滞</li> <li>・組織基盤の強化に関する課題</li> </ul> <p>上記4つの課題を解決するために、新たなフードバンク倉庫の確保による収容能力の拡大と冷蔵品保管と調理の設備を備えるという機能の拡充、及び自団体や地域の基盤強化に向けた取り組みを目指す。</p>
事業実施地域	山口県防府市
申請事業期間	(開始月)2021年6月～(完了月)2021年12月
申請助成額	8,000,000円 【内訳】直接事業費 8,000,000円、管理的経費 0円

## ■ 審査コメント

- ✓ NPO 支援センターが中間支援の立場から様々なネットワークを活かしてフードバンクを展開することには可能性を感じる。ぜひチャレンジしてほしい。
- ✓ フードバンクの倉庫や拠点の場所について、食品や生活用品の搬入・搬出、施設内の一般客とフードバンク利用者との動線など、ロジ的な点で問題が生じないように注意されたい。
- ✓ フードバンクをめぐる他の組織との連携やネットワークなど、フードバンク活動を始めて1年目としては十分な活動だと感じている。
- ✓ 指定管理料や委託料など、現在は行政系の事業を通じた財源が中心である現状に対して、新たな事業整備に休眠預金を活用しようとするのは妥当。応援したい。
- ✓ 活動エリアにおけるフードバンク活動の担い手として中核的な役割を果たしており、期待も大きい。
- ✓ 倉庫の整備は賃貸によるとの構想だが、助成が終わったあと継続的に生じるランニングコストをどう賄うかが気になった。基本的には良い取り組みなので応援したい。
- ✓ ランニングコスト等については、他に取り組みされている各種事業を通じて収益が残せるように経営努力を図り、足元を固める形で財源的な手当てができるように努めていただきたい。
- ✓ また、中長期的な観点から課題解決のためのファンド創設を視野にいたした財源基盤づくりに意識的である姿勢が印象的。
- ✓ もともと持たれている中間支援組織としてのポテンシャルを十分に発揮してほしい。